

★ GROM レースベース車専用パーツの顧客様へ

GROM レースベース車専用パーツは、ベース車両 GROM でサーキット走行をするためのオリジナルパーツです。
このマニュアルに書かれている項目以外の整備については、本田技研工業（株）から発行されております GROM サービスマニュアル（60K2600）を参照して下さい。
マシンは整備、点検を適切に行うことによって、走る、曲がる、止まる、など本来の性能が発揮されます。マニュアルを熟読の上、適切なメンテナンスを実施して下さい。

★保証について

- ・ この車両は競技用として製作された車両です。一般量産車と異なり保証の対象にはなりません。

★ GROM レースベース車専用パーツのご使用について

- ・ この車両は運輸省認定車両と異なりますので、一般道路（道路法に規定する道路、道路運送法に規定する自動車及び、一般交通の用に供するその他の場所 <道路運送車両法第2条第6項、道路交通法第2条第1項>）を走りますと道路運送車両法、及び道路交通法の違反となります。
従って一般道路での走行は出来ません。また、私道、社寺の境内、公園、海辺、農道、林道、堤防上など、いわゆる道路としての形態を整えていない場所でも、人や車が自由に出入り出来るところは一般の道路とみなされます。「競技用走路として許可された場所」のみでご使用下さい。

★ 安全に関する表示について

本書では、運転者や他の人が傷害を負ったりする可能性のある事柄を下記表示を使って記載し、その危険性や回避方法などを説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。必ずお読みいただき指示に従ってください。

 危険	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの
 警告	指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの
 注意	指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

★その他の表示について

 アドバイス	製品のために守っていただきたいこと
 知識	知っておいていただきたいこと。知っておくと便利なこと

GROM レースベース車専用パーツ セットアップマニュアル/パーツリスト



記載内容、仕様等は車両の改良の為、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
写真、イラストは実車と異なる場合があります。
装着されているマフラ、カウル、ステップ類は各 HRC サービスショップによって異なります。

本書の見方

本書は、以下の順に GROM レースベース車専用パーツに対する解説を行っています。

1. 整備情報
2. 専用パーツの取り付け及び改修
3. パーツリスト

1 章は GROM の参考データおよび、ワイヤリング図、配線図について記載しています。

2 章は専用パーツの取り付け、取り付けに伴う改修を案内しています。

PC を使用したセッティングはキットの CD-ROM に電子マニュアルの形で入っています。

整備上必要なパーツは巻末のパーツリストを参照し、ご注文下さい。

整備上の注意

- ・ 排気ガスには有害成分が含まれているため、閉め切った場所や通気の悪い場所で長時間エンジンをかけないこと。
- ・ エンジン停止直後は、エンジン、エキゾーストパイプなどが熱くなっており、素手で触れると火傷をする事があるので注意すること。整備を行う場合は、長袖の作業服や手袋で保護して作業すること。
- ・ 整備に適した作業着（ツナギなど）、帽子、安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡や防塵マスク、手袋など保護用具を着用すること。
- ・ ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。裸火だけでなく、電気のスパークによる火花にも十分に注意すること。また蒸発（気化）したガソリンは爆発の危険もあり、通気の良い場所で作業することを習慣づけること。
- ・ ドライブチェーン、スプロケットなどの回転部分や可動部品には、手や衣服をはさまないように常に注意しながら作業すること。
- ・ 2 名以上で作業する場合は、必ずお互いに声を掛け合うなどして安全を確認し合うこと。

⚠ 注意

エキゾーストパイプ、エンジンなどは、エンジン回転中および停止直後、熱くなっている。この時エキゾーストパイプ、エンジンなどに触れるとヤケドを負う可能性がある。

- ・ エンジン回転中および停止直後は、エキゾーストパイプ、エンジンなどに触れないこと。
- ・ 他の方がエキゾーストパイプ、エンジンなどに触れることのできない場所に駐車のこと。

目次

1. 整備情報

整備情報について	1-1
燃料の取り扱い	1-1
車検	1-1
メンテナンススケジュール	1-2
定期交換推奨部品	1-3
取り外し部品	1-4
交換部品	1-5
ワイヤリング図	1-6
配線図	1-7

2. レーシングキットの取り付け及び改修

ワイヤロック	2-1
O ₂ センサの取り外し	2-2
フレームの改修	2-3
エキゾーストパイプ/マフラの交換	2-5
チェーンガードの取り付け（参考）	2-6
ハンドルスイッチの取り付け	2-7
モード切替/クイックシフトスイッチの機能	2-8
ピットレーンスピード制御スイッチの機能	2-8
シフトアップインジケータ	2-9
PGM-FI 自己診断手順	2-10
PGM-FI 自己診断インジケータランプ故障コード	2-11

メモ

メモ

整備情報について

この章で案内している項目は、ベース車両の GROM に対して変更のある箇所のみを記載している。
従って、ここに案内のない項目についてはベース車両のサービスマニュアルを参照すること。

燃料の取り扱い

給油の際、ゴミ等がフューエルタンク内に混入しないように、フィルタ付きの漏斗を使用のこと。
目詰まりが原因で走行できなくなることがある。

使用ガソリン：無鉛ハイオクガソリン

サイドスタンドに関して

レースベース車にサイドスタンドが装着されている場合：

参加するレースのレギュレーションによりサイドスタンドの取り外しが必要な場合、サイドスタンドを取り外すこと。

整備情報

メンテナンススケジュール

GROM レーススペース車専用パーツ組み込み車両の性能を十分に発揮するためには、下記の表を例として定期的に点検、整備をすることを推奨する。(定期交換推奨部品は 1-4 頁を参照)

I : 点検、清掃、調整、給油、必要な場合は交換 R : 交換 C : 清掃 L : 給油

項目 \ 時期	毎レース	備考
フューエルライン	I	燃料漏れ、損傷
スロットルの作動	I	動作、遊び
スパークプラグ	I	プラグギャップ、汚れ
バルブクリアランス	I	ならし運転後に点検
エンジンオイル	R	100 km 走行後交換、以後 300 km 毎に交換
カムチェーンテンション	I	
アイドルリング回転	I	
ドライブチェーン	I、L	伸び、摩耗、膠着
ドライブ/ドリブンスプロケット	I	摩耗、損傷
ブレーキ液/ブレーキ装置	I	液量、汚れ R : 5 レース毎、雨天走行後交換
ブレーキパッドの摩耗	I	摩耗限界溝まで
クラッチ装置	I	滑り、つながり
エキゾーストパイプ/マフラ	I	変形、クラック
サスペンション	I	フォークオイルは 100 km 走行後交換、以後 5 レース毎に交換
各部の締め付け	I	
ホイール、タイヤ	I	摩耗、グリップ、振れ
ステアリングヘッドベアリング	I	ベアリングの動作、ガタ

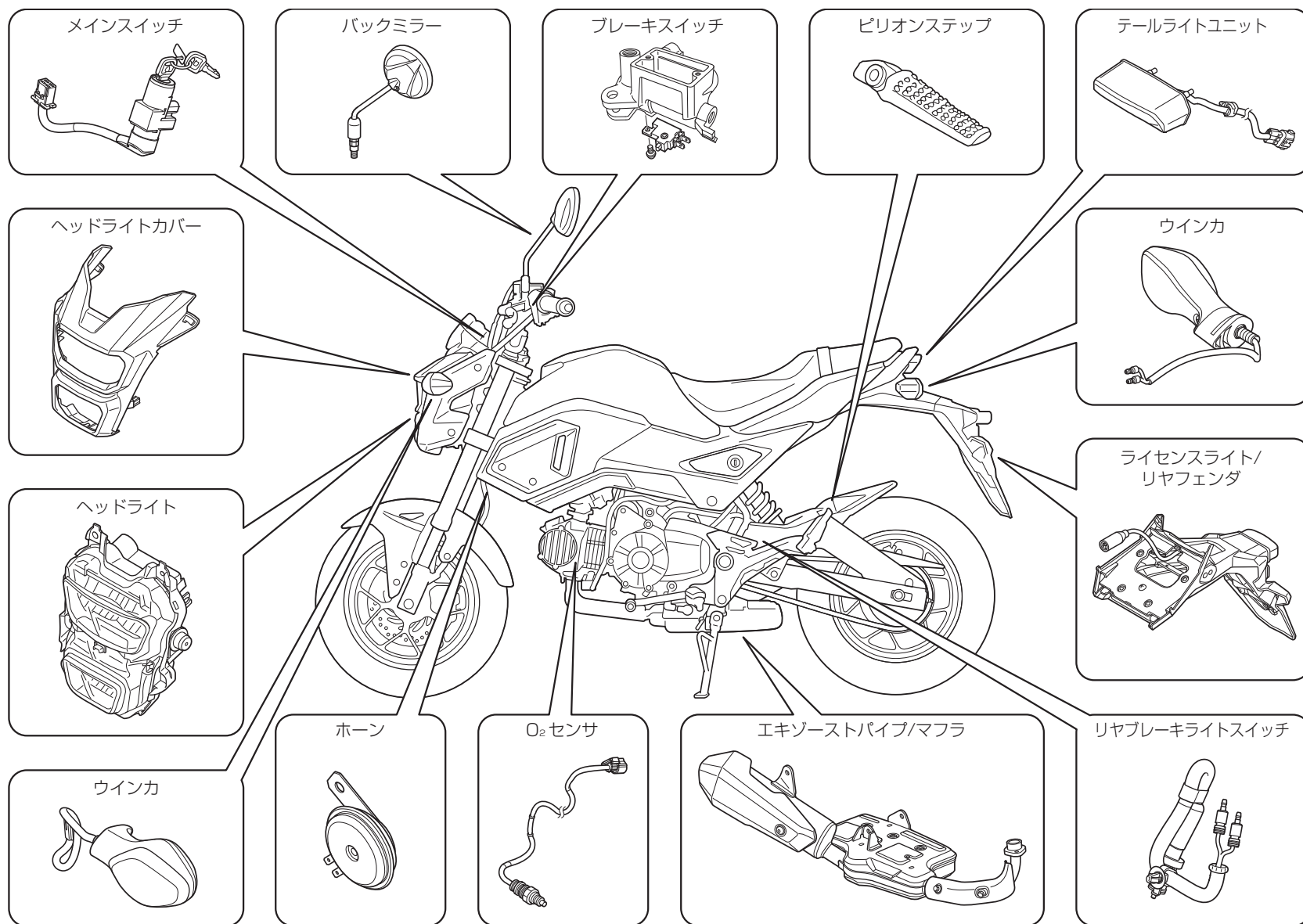
※上記項目以外の部品についても目視点検で異常（かじり、摩耗変色等）がある場合は、新品に交換すること。

定期交換推奨部品

項目	推奨交換時期	判定基準
エンジン		
ピストン	3,000 km 毎	損傷、摩耗
ピストンピン	3,000 km 毎	損傷、摩耗、焼け
ピストンリング	3,000 km 毎	損傷、摩耗
インテークバルブ	3,000 km 毎	損傷、摩耗、焼け
エキゾーストバルブ	3,000 km 毎	損傷、摩耗、焼け
バルブスプリング	3,000 km 毎	へたり、変形
クラッチアウタ	3,000 km 毎	ベアリングのガタ
クラッチディスク	毎レース後	摩耗、焼け
クラッチプレート	毎レース後	焼け
トランスミッションギヤ	6,000 km 毎	摩耗
クランクケース	6,000 km 毎	損傷、摩耗
クランクシャフト	6,000 km 毎	損傷、摩耗
フレーム		
ドライブチェーン	2,000 km 毎	伸び、摩耗
フォークオイル	100 km 時	
	5 レース 毎	
ブレーキ液	5 レース 毎 (雨天走行後)	

※上記項目以外の部品についても目視点検で異常（かじり、摩耗変色等）がある場合は、新品に交換すること。

取り外し部品

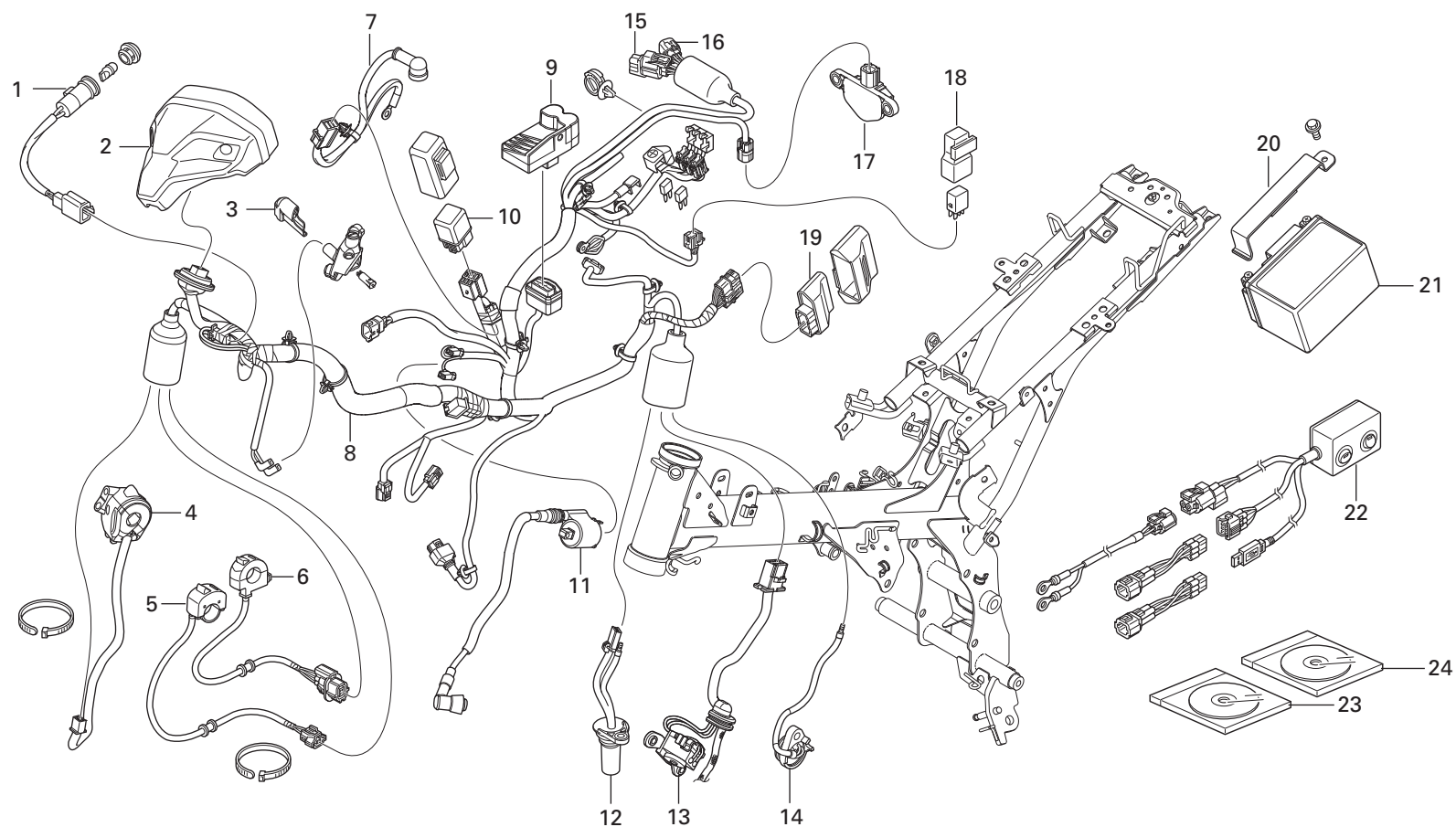


交換部品

ここに記載してある部品は、レース走行するための必要最小限の部品を示す。本書に記載されているその他のキット部品は、レース規則等を考慮し、必要に応じて選択使用すること。

項目	レースベース車装着	備考および注意事項
エンジン：		
ドレンボルト	－	ワイヤロック穴付きボルト（レース規則に伴う変更）、2-1 頁参照
オイルフィルターキャップ	－	ワイヤロック穴開け（レース規則に伴う変更）、2-1 頁参照
フレーム：		
マフラセット（HRC サービスショップ製）	－	
アップカウルステイ	○	レースベース車用部品に交換
電装：		
メインワイヤハーネス	○	レースベース車用部品に交換
バンド類	○	レースベース車用部品に交換（メインハーネス変更に伴う変更）
リレー	○	レースベース車用部品に交換（メインハーネス変更に伴う変更）
PGM-FI/IGN ユニット	○	レースベース車用部品に交換
スタータ/エンジンストップスイッチ	○	レースベース車用部品に交換
ピットレーンスピードリミットスイッチ	○	レースベース車用部品に交換
クイックシフト/モード切替スイッチ	○	レースベース車用部品に交換

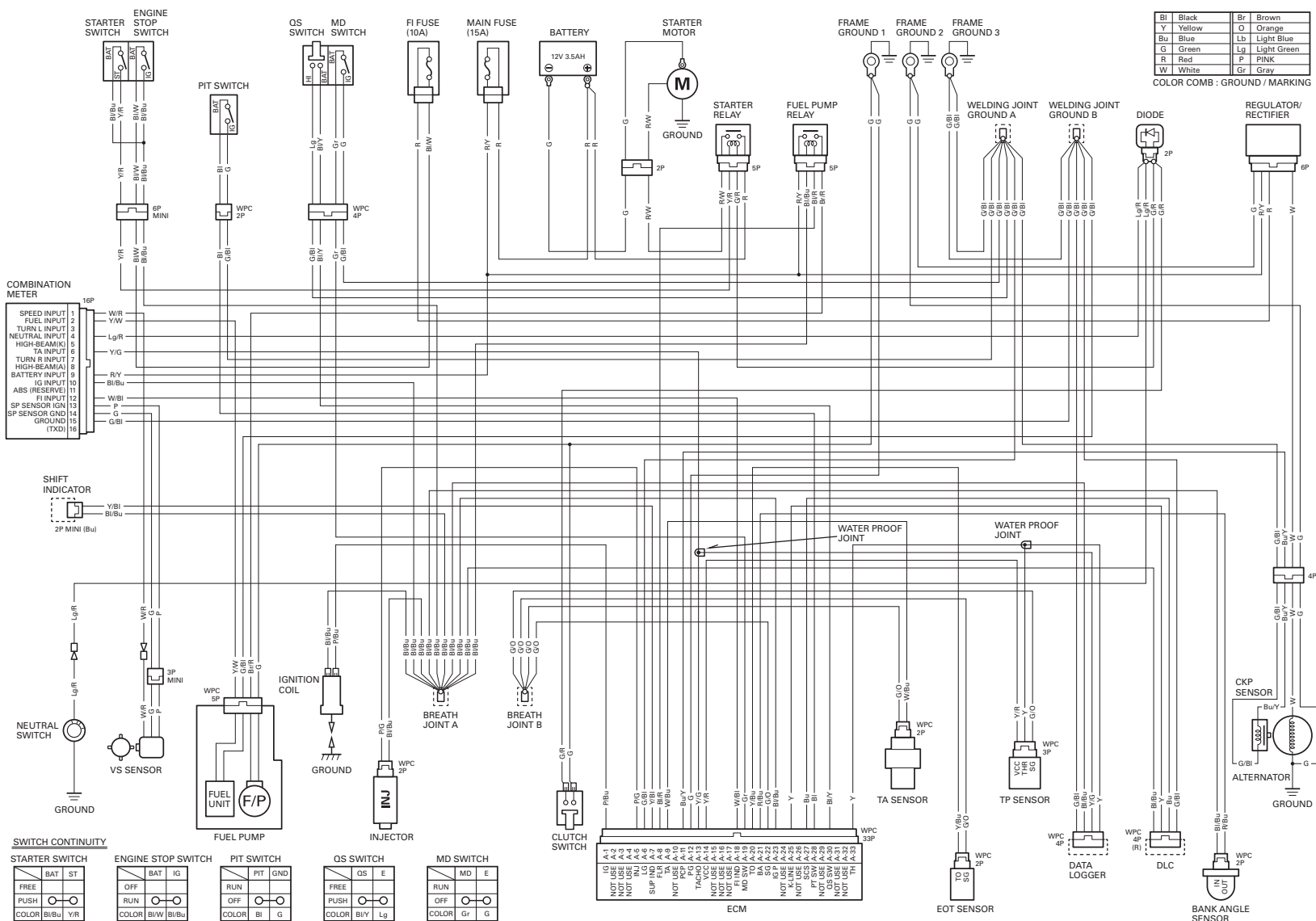
ワイヤリング図



項目	項目	項目	項目
1 シフトアップインジケータ	7 スタータモータケーブル	13 クランクバルサ/オルタネータワイヤ	19 PGM-FIユニット
2 コンベクションメータ	8 メインワイヤハーネス	14 ニュートラルスイッチ	20 バッテリバンド
3 クラッチスイッチ	9 レクチファイヤ Assy.、レギュレータ	15 データロガーコネクタ	21 バッテリ
4 スタータ、エンジンストップスイッチ	10 スタータリレー	16 DLC コネクタ	22 ユニット Assy.、シリアル I/F
5 ピットレーンスピードリミットスイッチ	11 コイル、キャップ&イグニッション	17 バンクアングルセンサ	23 CD-ROM、データセッティングツール
6 クイックシフト/モードスイッチ	12 スピードセンサ	18 フューエルポンプリレー	24 CD-ROM、データセッティングツールマニュアル

配線図

2016 レースベース車



0030Z-K26-R00

メモ

メモ

2. レースベース車専用パーツの取り付け及び改修

ワイヤロック

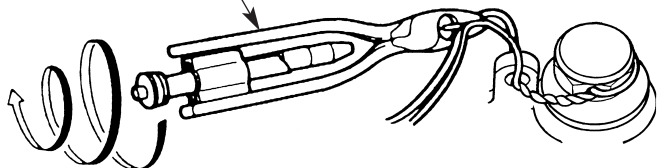
🏍️ アドバイス

走行前に以下の部品にワイヤロックを施すこと。

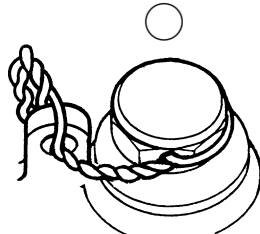
- ・ オイルフィルターキャップ
- ・ オイルドレンボルト

1. 適当な長さのステンレスワイヤをボルトに通す。
2. ワイヤツイスタなどを使用して、ワイヤをねじる。
3. 相手側にワイヤを通し、ある程度ワイヤをねじる。
4. 不要なワイヤを切り取る。

ワイヤツイスタ



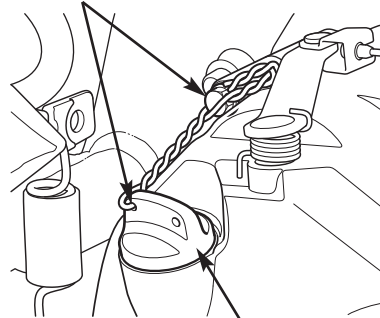
×



🏍️ アドバイス

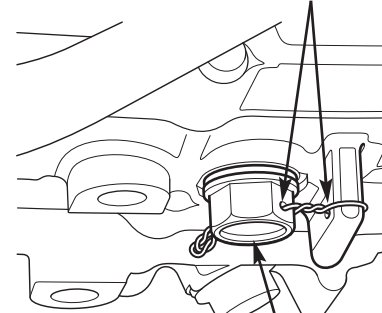
- ・ 新品の 0.8 mm ステンレスワイヤを使用すること。
- ・ ボルトがゆるまない方向にロックすること。
- ・ ワイヤはねじり過ぎると切れやすくなるので注意する。

3-4 mm 穴加工



オイルフィルターキャップ

3-4 mm 穴加工



オイルドレンボルト

🏍️ アドバイス

オイルフィルターキャップとドレンボルトは下記の HRC 部品を使用可能。

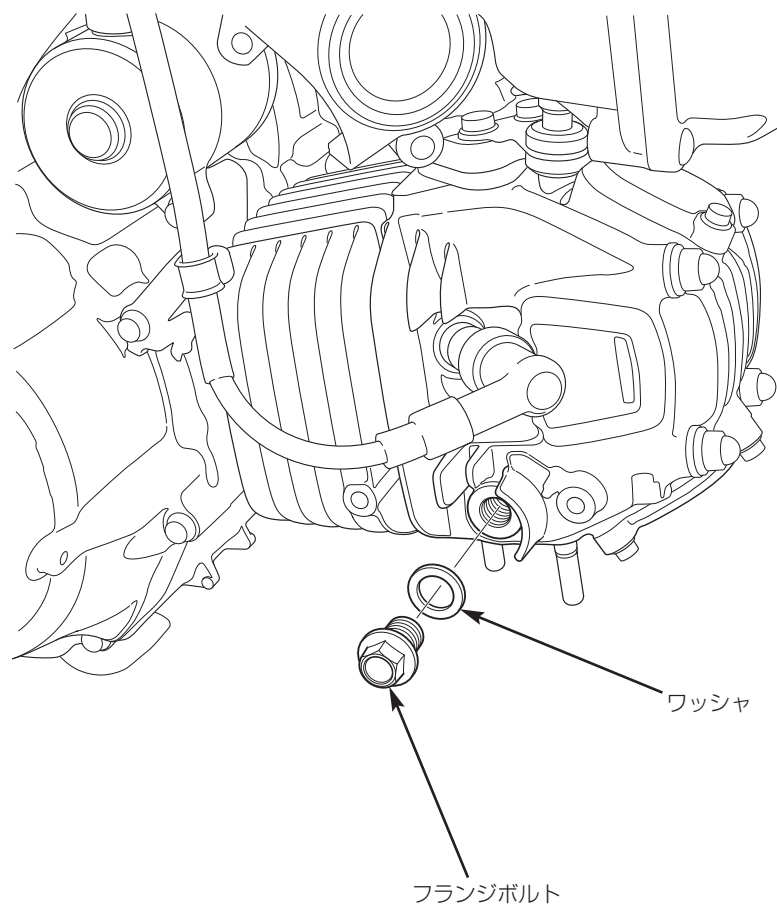
- ・ オイルフィルターキャップ： 15611-NF4-900
- ・ オイルドレンボルト： 90081-NX4-000

O₂ センサーの取り外し

レースベース車では O₂ センサーは使用しないため、国内向け車両をベースとして使用する場合は、サービスマニュアルを参照し、シリンダヘッドから O₂ センサーを取り外す。

O₂ センサー取り外し後、取り付け穴にレースベース車専用パーツのワッシャとフランジボルトを取り付け、ボルトを指定トルクで締め付ける。

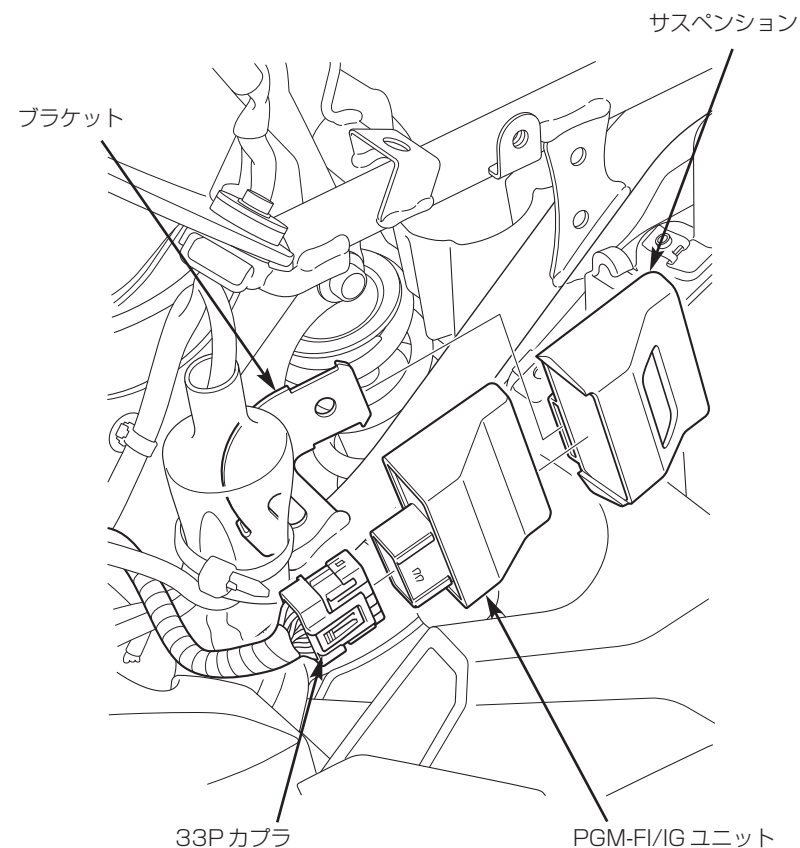
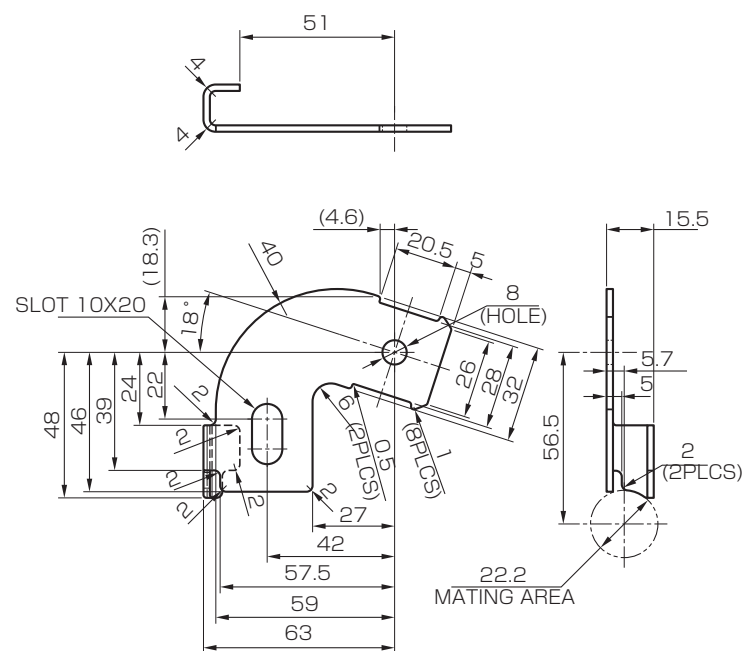
トルク: 25 N・m (2.5 kgf・m)



フレームの改修

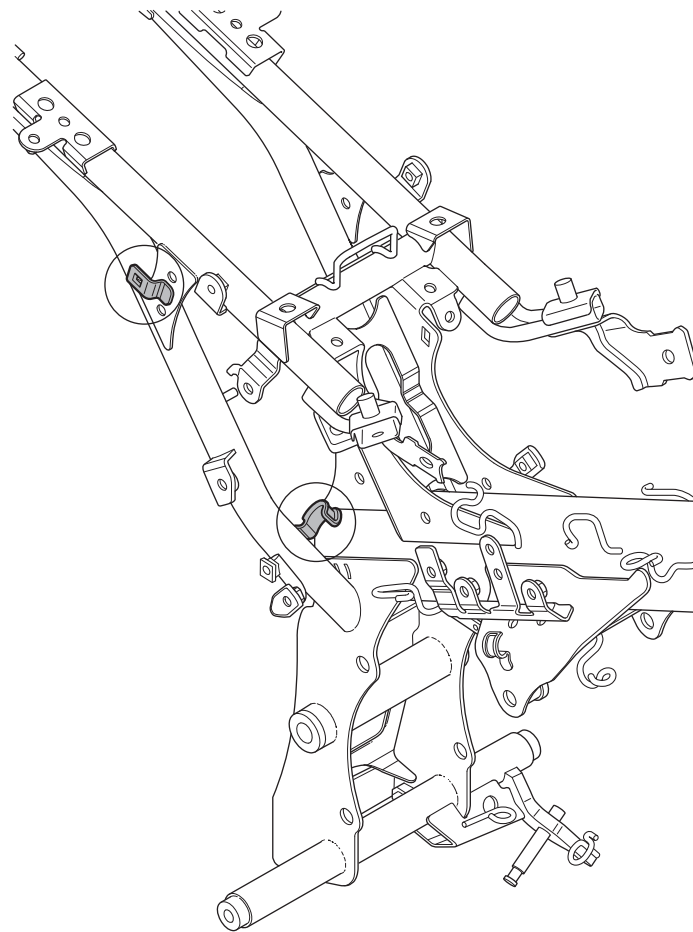
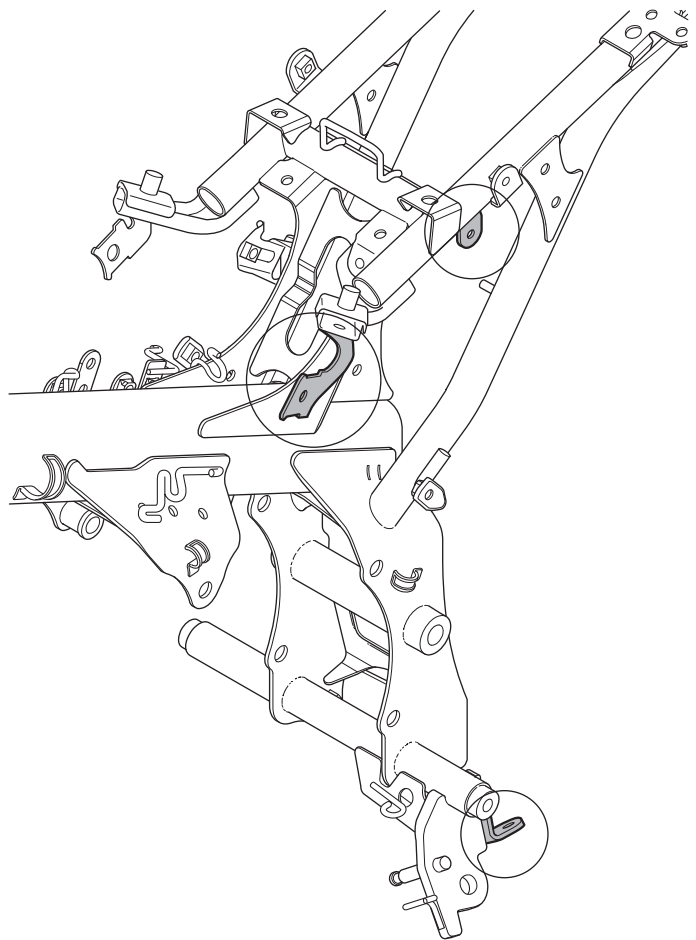
レースベース車では PGM-FI ユニットの變更に伴い、フレームのブラケットが變更になっている。
国内向け車両からレース用への改造をする場合、下図を参照してブラケットを作成し、フレームに溶接する。

ブラケット図面 (単位: mm) :



レースベース車専用パーツの取り付け及び改修

また、レースベース車では不要なブラケットも削除されているので、イラストに従って削除することも可能である。

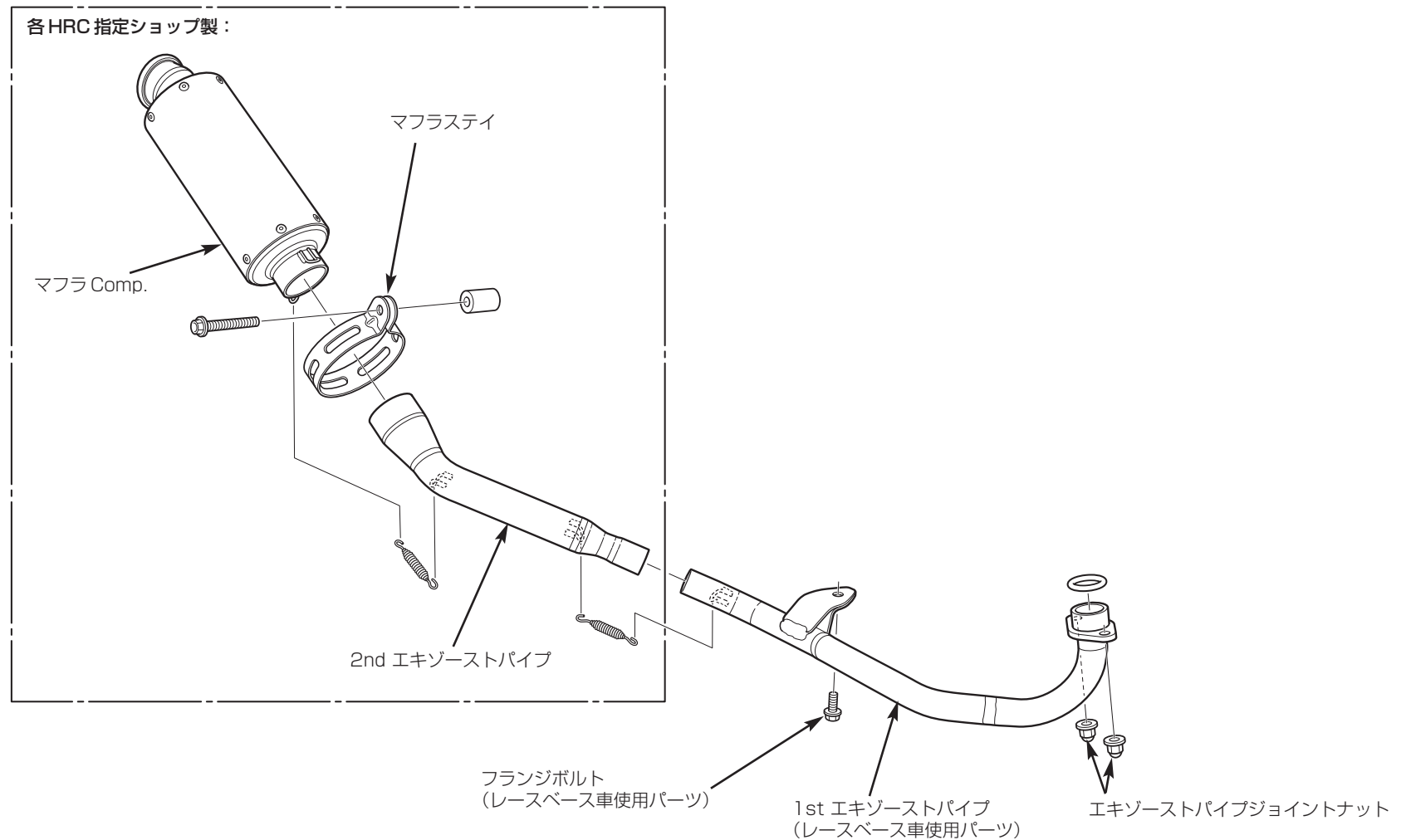


エキゾーストパイプ/マフラの交換

サービスマニュアルを参照し、スタンダードのマフラを取り外す。
レースベース車に使用しているエキゾーストパイプを取り付ける。

下図に従って、レースベース車用のマフラ（各 HRC サービスショップ製）を取り付ける。

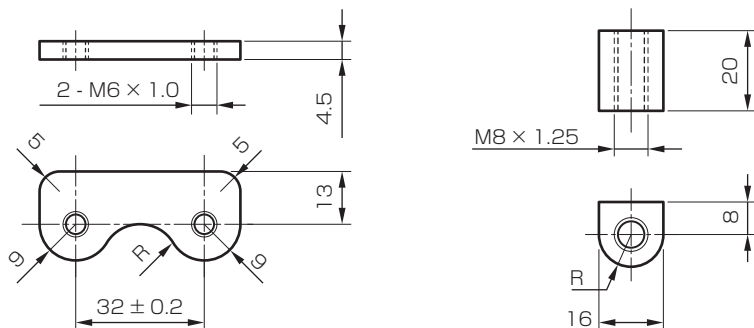
マフラは各 HRC 指定ショップの製品を使用すること。



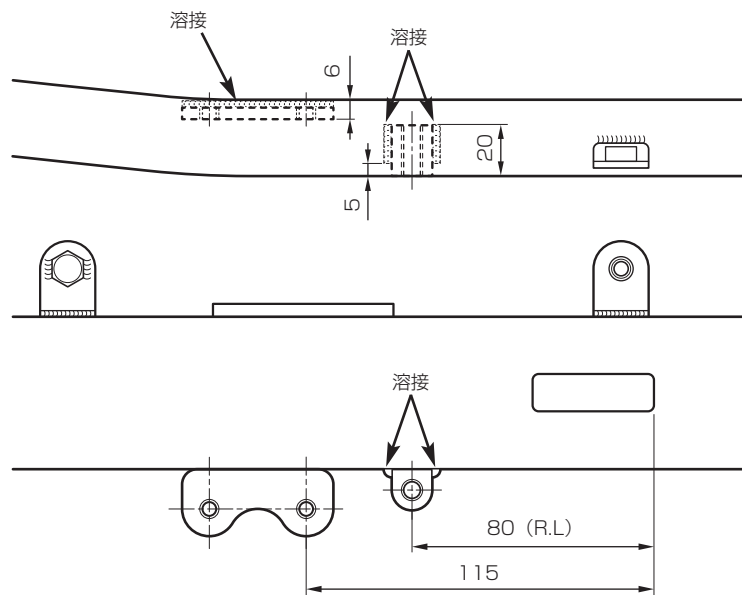
チェーンガードの取り付け（参考）

チェーンガード、メインスタンドフックは下記の推奨仕様で作成するか、市販品のチェーンガードを取り付けること。

1. 下図に従いチェーンガード取り付けブラケット、メンテナンススタンドフック用ボスを作成する。

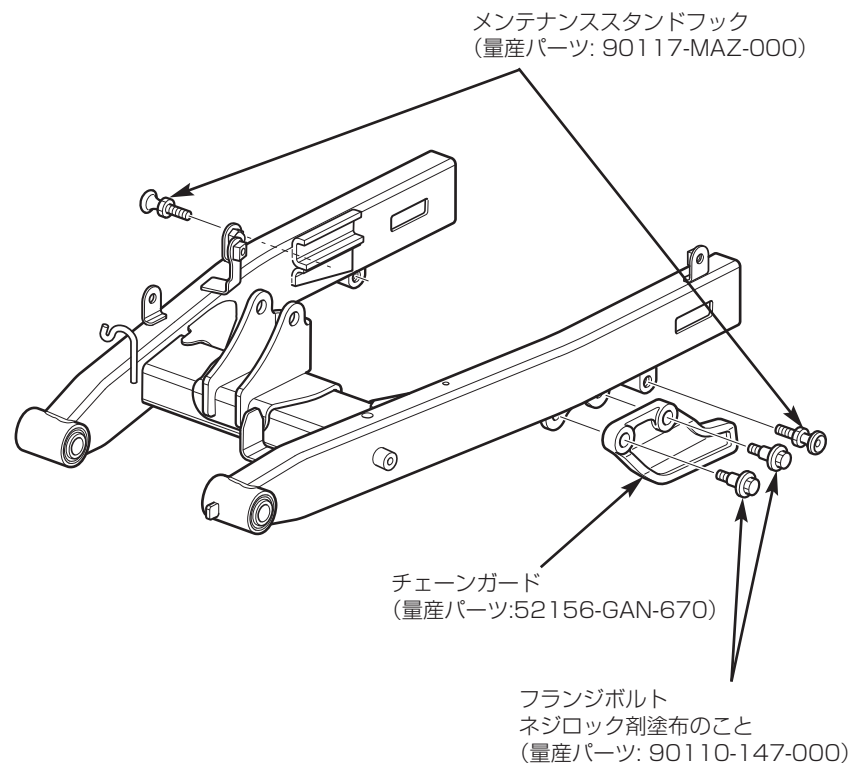


2. スイングアームを取り外し、図示の位置にチェーンガード取り付け用、及びメンテナンススタンドフック用のボスをそれぞれ溶接する。



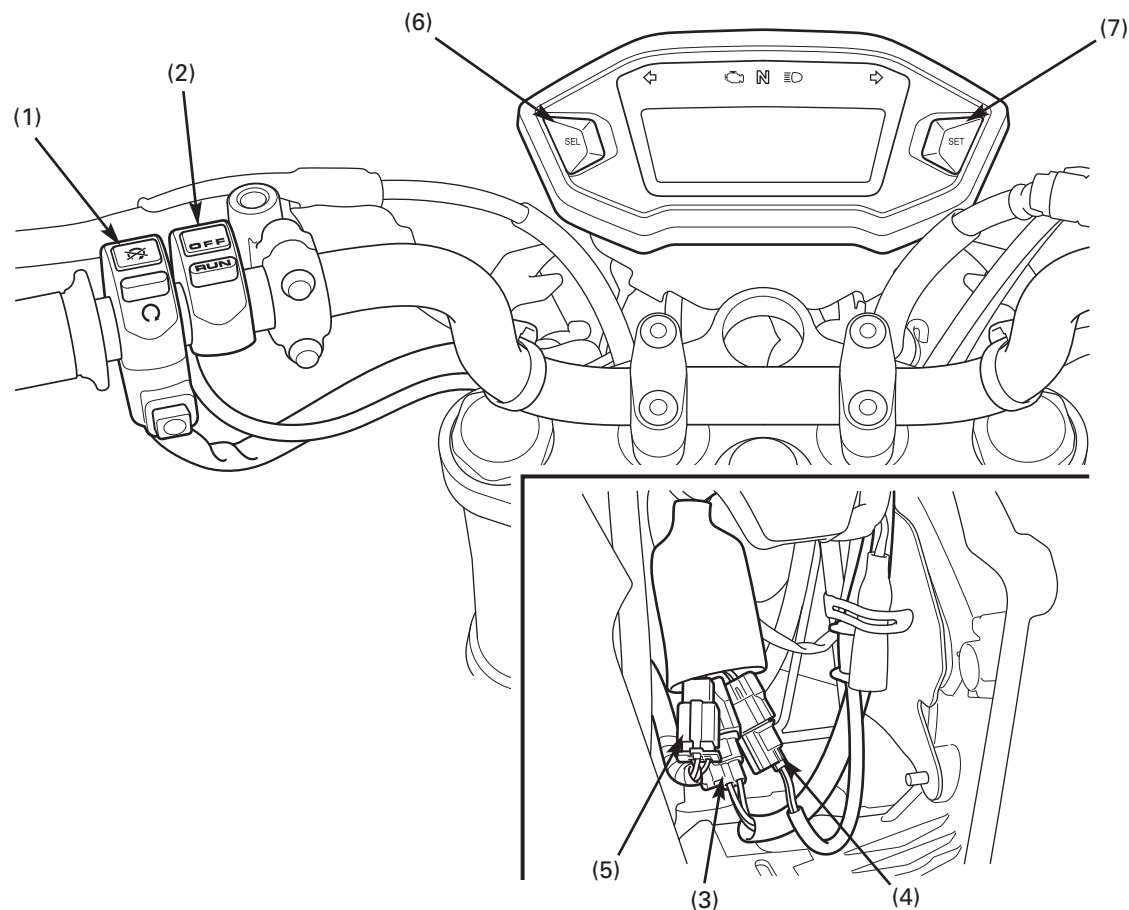
量産パーツのチェーンガードを取り付ける。
フランジボルトのねじ部にネジロック剤を塗布して取り付け、ボルトを締め付ける。

メンテナンススタンドフックを取り付け、締め付ける。



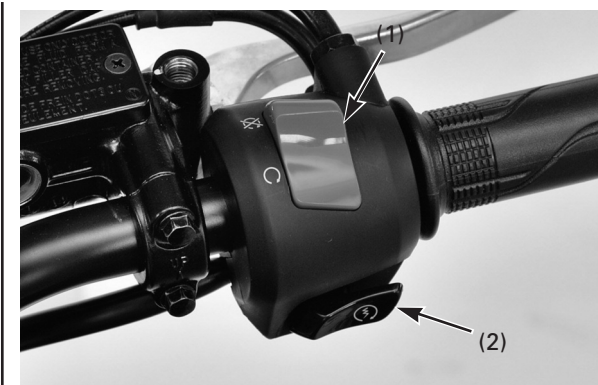
チェーンガード取り付けボス加工、メンテナンススタンド用ボス加工が難しい場合は、HRC サービスショップに相談のこと。

ハンドルスイッチ類の取り付け



- (1) モード切替/クイックシフトスイッチ
- (2) ピットレーンスピード制御スイッチ
- (3) モード切替/クイックシフトスイッチカブラ
- (4) ピットレーンスピード制御スイッチカブラ
- (5) スタータ/エンジンストップスイッチカブラ

- (6) MODE ボタン
- (7) RESET ボタン

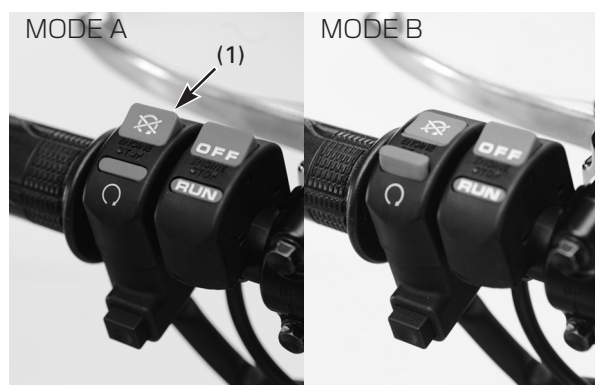


- (1) エンジンストップスイッチ
- (2) スタータスイッチ

スタータ/エンジンストップスイッチを取り外し、レースベース車専用パーツに交換する。

Lハンドルバースイッチを取り外し、レースベース車専用パーツのモード切替/クイックシフトスイッチ、ピットレーンスピード制御スイッチをそれぞれ取り付ける。

ハーネスのカブラをそれぞれレースベース車専用パーツのハーネスに接続する。



(1) エンジンストップSW（モード切替）

モード切替/クイックシフトスイッチの機能

レースベース車専用パーツのモード切替/クイックシフトスイッチの操作は以下の手順で行う。

モード切替機能

エンジンストップ表示 RUN : MODE A
エンジンストップ表示 OFF : MODE B

エンジンストップを OFF の状態で、ECU は MODE A に、また RUN にすると MODE B に切り替わる。ただし、実際にモードが切り替わるのは実走行でギヤチェンジが行われた後になる。

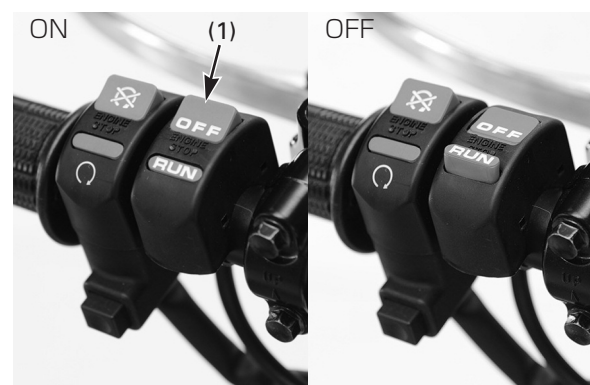
モード毎のセッティングに関しては PGM-FI セッティングツールマニュアルを参照すること。



(1) クイックシフトスイッチ SW

クイックシフト機能：

クイックシフトスイッチを押すと、一定時間点火およびインジェクションの両方がカットされる。



(1) ピットレーンスピード制御スイッチ

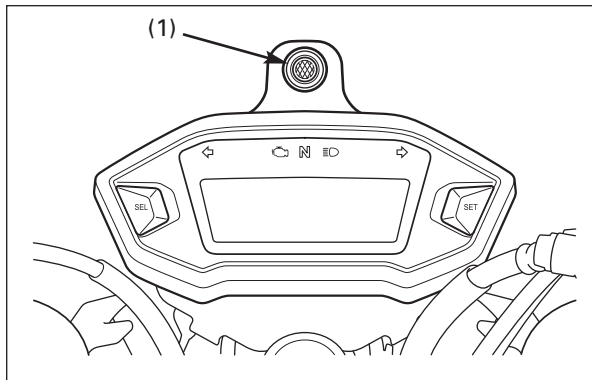
ピットレーンスピード制御スイッチの機能

レースベース車専用パーツのピットレーンスピード制御スイッチの操作は以下の手順で行う。

ピットレーンスピード制御：

エンジンストップ表示 RUN : スピード制御 OFF
エンジンストップ表示 OFF : スピード制御 ON（失火）

ピットレーンスピードリミットは 2,000 ～ 9,200 rpm の間で設定できる。
ピットレーンスピード制御のセッティングに関しては PGM-FI セッティングツールマニュアルを参照すること。

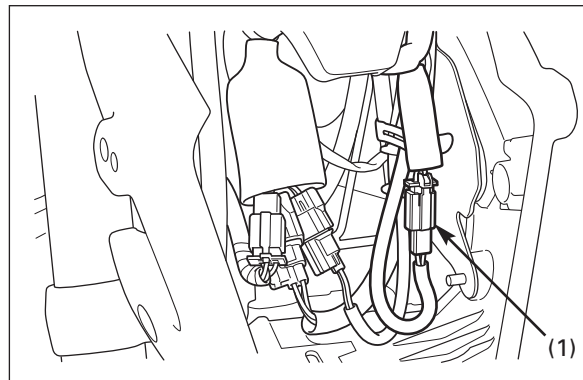


(1) シフトアップインジケータランプ

シフトアップインジケータ

シフトアップインジケータを使用する場合は、レースベース車専用パーツオプションのインジケータランプを取り付ける。

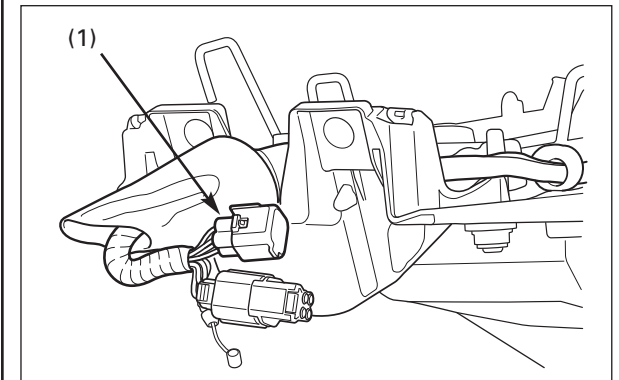
上記作例のようにインジケータマウントを作成し、任意の位置に取り付ける。
インジケータランプをマウント部に取り付ける。



(1) シフトアップインジケータ 2P (青) カブラ

メータ下のワイヤハーネスにあるインジケータランプ用の 2P (青) カブラにインジケータのカブラを接続する。

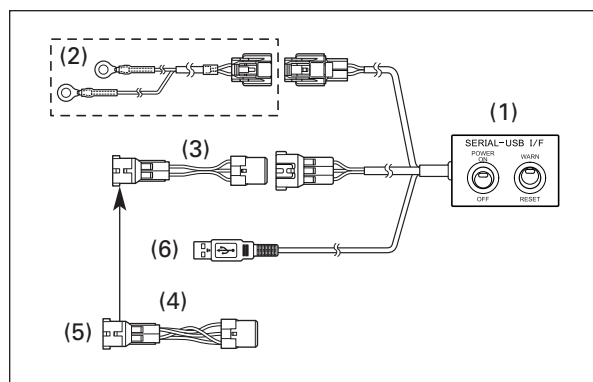
エンジン回転が設定した値を超えると、シフトアップインジケータが点滅、または点灯する。
シフトアップインジケータは 5,000 ~ 9,200 rpm の間で設定できる。
シフトアップインジケータのセッティングに関しては PGM-FI セッティングツールマニュアルを参照すること。



(1) DLC 4P (赤) コネクタ

DLC コネクタ

DLC 4P (赤) コネクタは車体後部のコネクタカバーの中に設置されている。



(1) インターフェースユニット Assy. (2) バッテリコネクタ
(3) サブコード 3P (4) サブコード 4P
(5) 4P (赤) カブラ (6) USB コネクタ

PGM-FI 自己診断手順

知識

点検には完全充電状態のバッテリーを使用すること。

エンジンストップスイッチを OFF にする。

シリアル-USB インターフェースユニットの 6P (ナチュラル) カブラにサブコード (38882-NX7-000) を接続する。

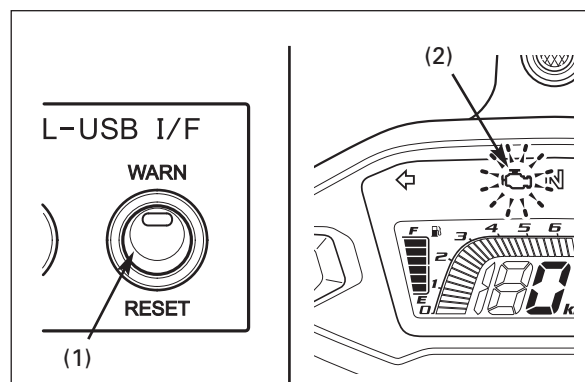
専用工具：

シリアル-USB インターフェースユニット Assy.
38880-N1C-770
シリアル-USB インターフェースサブコード
38882-NX7-000

サブコードの 4P (赤) カブラをサービスチェック 4P (赤) カブラに接続する。

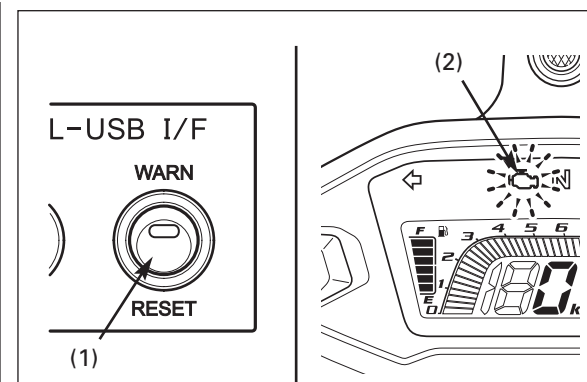
知識

GROM の PGM-FI 自己診断では、インターフェースユニット Assy. に付属している (2) バッテリコネクタおよび (3) サブコード 3P は使用しません。



(1) ワーニング/リセットスイッチ
(2) PGM-FI 警告灯

インターフェースユニットの WARN/RESET スイッチを WARN 側にする。
エンジンストップスイッチを ON にし、PGM-FI 警告灯を点検する。
PGM-FI ユニットに自己診断メモリデータがない場合、エンジンストップスイッチを ON にすると PGM-FI 警告灯が点灯する。
ECM に自己診断メモリデータがある場合、エンジンストップスイッチを ON にすると PGM-FI 警告灯が点滅する。
PGM-FI 警告灯の点滅回数から故障箇所を特定する。(次ページ参照)



(1) ワーニング/リセットスイッチ
(2) PGM-FI 警告灯

自己診断リセット手順

自己診断手順と同様にインターフェースユニットをサブコードを使用してワイヤハーネスのサービスチェック 4P (赤) カブラに接続する。

エンジンストップスイッチを ON する前に、WARN/RESET スイッチを WARN 側にする。
エンジンストップスイッチを ON にし、WARN/RESET スイッチを RESET 側にする。
PGM-FI 警告灯が 5 秒間点灯している間に、WARN/RESET スイッチを WARN 側にする。
PGM-FI 警告灯が消え、点滅を始めれば自己診断メモリが消去されている。

アドバイス

PGM-FI 警告灯が 5 秒間点灯している間に、WARN/RESET スイッチを WARN 側にする。手順に従わない場合、PGM-FI 警告灯は点滅を始めない。

エンジンストップスイッチを OFF にし、インターフェースユニットの接続を外す。

PGM-FI 自己診断インジケータランプ故障コード

- ・ PGM-FI ユニットはセンサからの入力信号、フューエルインジェクタの作動に異常を検出すると、異常箇所を示すワーニングインジケータの点灯または点滅（0～54 回）を行う。この点滅回数を記録することにより、異常箇所の推定が出来る。
- ・ 同時に複数の箇所に異常を検出した場合は、それらの異常箇所を示す点滅を回数の少ないものから順次繰り返す。長い点滅（1.3 秒）は短い点滅（0.5 秒）の 10 回に換算する。
例えば、警告灯が 1.3 秒点灯してから 0.5 秒の点灯を 2 回繰り返した場合、12 回点滅したことになり、故障コードは 12 とする。
- ・ エンジンコントロールユニットが複数の箇所の異常を検出した場合、PGM-FI 警告灯は点滅回数の少ない故障コードから表示をはじめめる。例えば、警告灯が 1 回点滅してから、7 回点滅した場合は、故障コード 1 と 7 を表示したことになる。

PGM-FI 警告灯	故障原因	症状（フェイルセーフ内容）
消灯	・ エンジンコントロールユニットの電源回路、アース回路の断線 ・ エンジンストップスイッチまたは関連回路の不良 ・ メインスイッチまたは関連回路の不良 ・ エンジンコントロールユニットの不良 ・ メインヒューズ（15 A）の不良 ・ FI サブヒューズ（10 A）の不良	・ エンジン始動せず
消灯	・ PGM-FI 警告灯回路の断線 ・ スピードメータの不良 ・ エンジンコントロールユニットの不良	・ 通常作動と変わらず
点灯	・ SCS カブラ回路の短絡 ・ PGM-FI 警告灯回路の断線 ・ エンジンコントロールユニットの不良	・ 通常作動と変わらず
7 回点滅	・ 油温センサカブラのゆるみ、接触不良 ・ 油温センサ関連回路の不良	・ 低回転時エンジン始動困難（油温 100℃ で代替）
8 回点滅	・ センサユニットカブラのゆるみ、接触不良 ・ センサユニット（スロットル開度センサ）または関連回路の不良	・ スロットル急開時レスポンス悪い（スロットル開度 0° で代替）
9 回点滅	・ センサユニットカブラのゆるみ、接触不良 ・ センサユニット（吸気温度センサ）または関連回路の不良	・ 通常作動と変わらず（吸気温度 30℃ で代替）
12 回点滅	・ インジェクタカブラのゆるみ、接触不良 ・ インジェクタまたは関連回路の不良	・ エンジン始動せず ・ インジェクタ、フューエルポンプ、点火装置の作動停止
消灯または 54 回点滅	・ バンクアングルセンサカブラのゆるみ、接触不良 ・ バンクアングルセンサまたは関連回路の不良	・ エンジン始動せず ・ 転倒時エンジン停止せず

メモ

メモ

2016 - GROM レースベース車専用 パーツリスト

目次

パーツリストのご使用について..... 3- 2

エンジングループ

E- 1 O2センサープラグ・スロットルボデー 3- 3

フレームグループ

F- 1 TAセンサー・スイッチ 3- 4

F- 2 エキゾーストパイプ..... 3- 5

F- 3 ワイヤハーネス..... 3- 6

F- 4 リヤフェンダー..... 3- 7

部品番号索引..... 3- 8

パーツリストのご使用について

●部品の注文、修理などの資料としてお使いください。

- ・ 販売対象部品を収録してあります。
- ・ 部品注文は部品番号でご連絡ください。
(部品は変更される場合がありますのでタイプ・色・メーカー・号機を必要に応じて一緒にご連絡ください。)
- ・ 使用個数に () がつけられている部品はオプション部品です。
- ・ 使用個数が “N” と示されている部品は必要に応じて選択して使用する部品です。

●部品に変更があったとき

- ・備考に号機が記載されます。号機が記載されていない部品は初号機から使用しています。

●部品番号の構成

〈例〉 一般部品

〈例〉 ボルト・ナット・その他の標準部品

主部品番号 寸 法 表面処理

改正JIS

●略語

- ・ パーツリストには下記の略語が使用されています。

ASSY. アッセンブリー
ADJ. アジャスター
BRG. ベアリング
COMP. コンプリート
EXH. エキゾースト
FR. フロント
L. レフト (左)
mm ミリメートル
R. ライト (右)

RR.リヤ
SPG.スプリング
STD.スタンダード
STRG.ステアリング
SW.スイッチ
T(22T).....チョウ (歯数22)

部 品 注 文 方 法

パーツリスト中、見出番号の左側に “ ・ ” 印のついている部品はHRC販売部品です。

HRCサービスショップにご注文するか又は、お買い求めのHRC販売店にご相談ください。

“ ・ ” 印のついていない部品は本田技研工業（株）の量産部品を流用していますので、最寄りのホンダ二輪販売店で求めください。

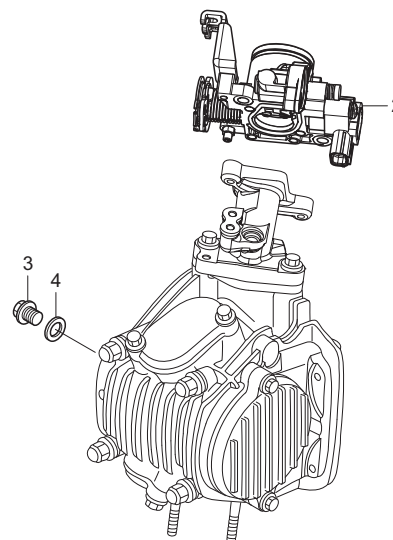
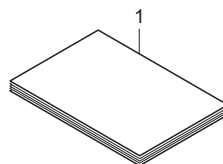
2016年4月1日時点のメーカー希望小売価格を記載してあります。
尚、この価格には消費税は含まれておりません。(メーカー希望小売価格は予告なしに変更することがあります。)

ブロック No.

E-1

O2センサープラグ・スロットルボデー

2016 GROM



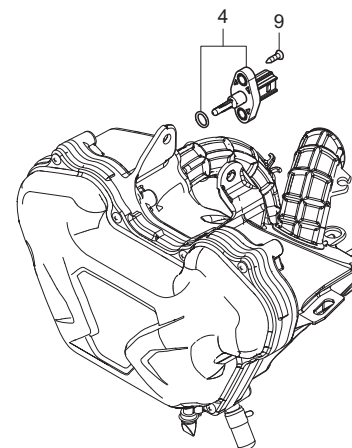
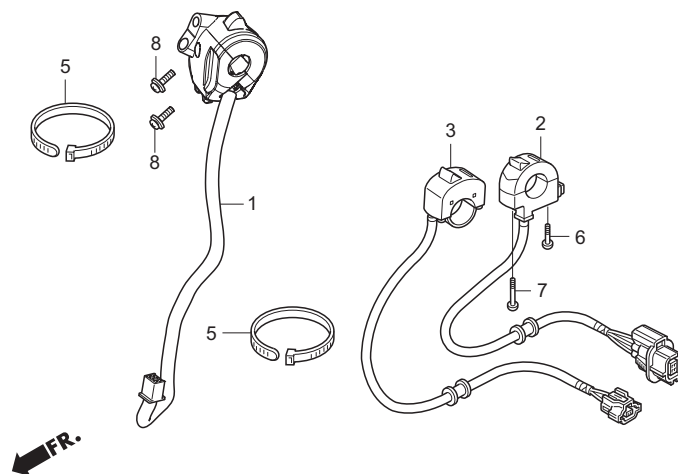
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
・ 1	00X30-K26-R00	OWNER'S MANUAL	4,000	1	
・ 2	16400-K26-B91	THROTTLEBODY ASSY.	18,300	1	
・ 3	90062-KYJ-R10	BOLT, FLANGE 12X15	310	1	
4	90418-KYJ-900	WASHER, 12.2X17X1.5	135	1	

ブロック No.

F-1

TAセンサー・スイッチ

2016 GROM



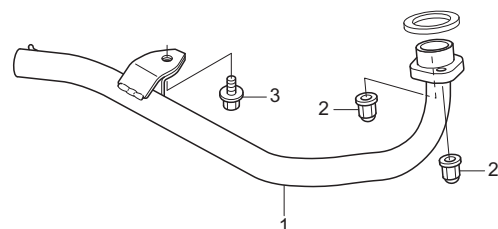
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
・ 1	35130-K26-R00	SW ASSY., ST IGN	10,500	1	
・ 2	35150-KYJ-R11	SW ASSY., MD&QS	2,000	1	
・ 3	35170-KYJ-R11	SW ASSY., PIT	11,900	1	
4	37880-KWW-C01	SENSOR ASSY., TA	2,420	1	
5	90651-KV6-003	BAND, WIRE	175	2	
6	93500-04032-0G	SCREW, PAN 4X32	25	1	
7	93500-04045-0G	SCREW, PAN 4X45	30	1	
8	93892-05020-07	SCREW-WASHER 5X20	30	2	
9	93911-25520	SCREW, (TAPPING), (PO) 5X20	30	2	

ブロック No.

F-2

エキゾーストパイプ

2016 GROM



FR. ➡

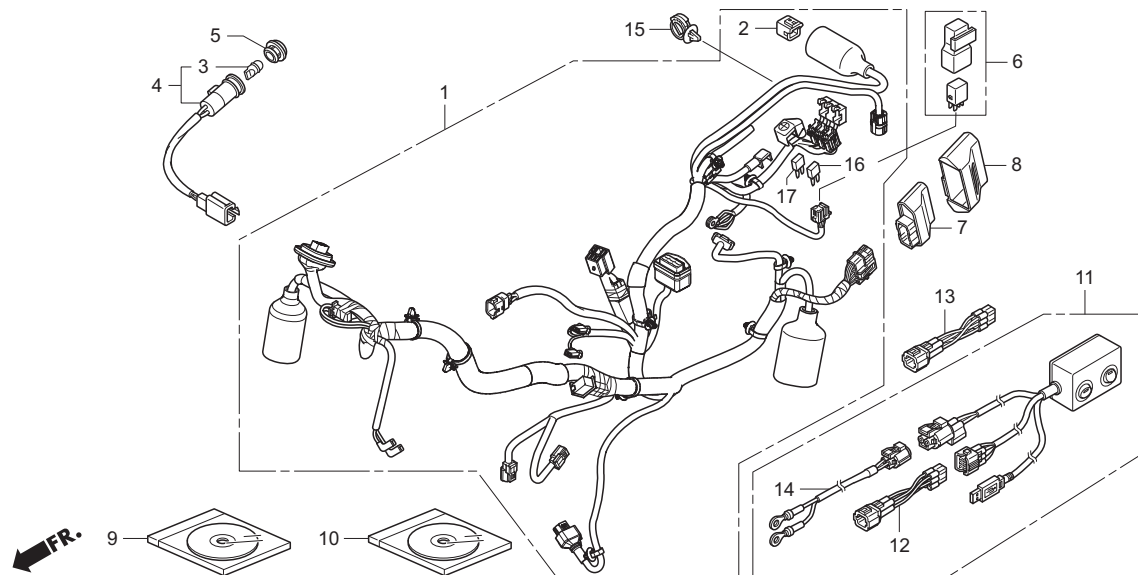
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
・ 1	18320-NK4-000	PIPE COMP., EX	12,000	1	
2	90304-KPH-700	NUT, HEX CAP 8mm	235	2	
3	95701-08012-02	BOLT, FRANGE 8X12	50	1	

ブロック No.

F-3

ワイヤーハーネス

2016 GROM



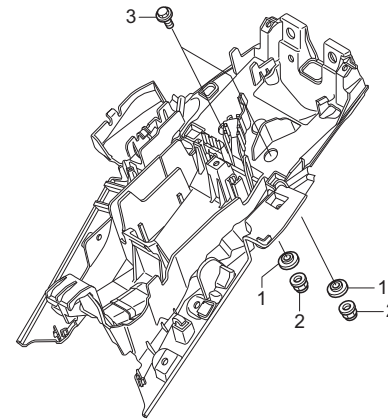
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
・ 1	32100-K26-R00	HARNESS WIRE	12,000	1	
2	32606-GEV-761	DUMMY, WPC 4P 090M (RED)	280	1	
・ 3	34908-NX7-003	LED LAMP (BLUE)	2,200	(1)	
・ 4	37564-NX7-003	INDICATOR, SHIFT UP	3,000	(1)	
・ 5	37569-NX7-003	LENS COMP., SHIFT UP	400	(1)	
・ 6	38500-MCS-G00	RELAY ASSY., POWER (MICRO ISO 4P)	1,060	1	
・ 7	38770-K26-R01	UNIT COMP., PGM-FI/IGN	25,000	1	
・ 8	38771-KYJ-R10	SUSPENSION, UNIT COMP., PGM-FI	410	1	
・ 9	38772-NX7-030	CD-ROM, HRC DATA SETTING TOOL	3,500	(1)	Windows 10 対応
・ 10	38773-K26-R00	CD-ROM, DATA SETTING TOOL MANUAL	2,000	(1)	
・ 11	38880-N1C-770	UNIT ASSY., SERIAL-USB I/F	32,800	(1)	
・ 12	38882-N1C-770	SUB CORD, SERIAL-USB I/F	1,800	(1)	3本コードタイプ
・ 13	38882-NX7-000	SUB CORD, SERIAL-USB I/F	1,800	(1)	4本コードタイプ
・ 14	38883-N1C-770	SUB CORD, BATT	2,400	(1)	
15	90683-SA0-003	HARNESS CLIP	165	1	
16	98200-41000	BLADE FUSE, MINI 10A	35	1	
17	98200-41500	BLADE FUSE, MINI 15A	35	1	

ブロック No.

F-4

リヤーフェンダー

2016 GROM



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用 個数	備考
・ 1	50193-K26-R00	COLLAR, RR. FENDER	150	2	
2	90304-KPG-901	NUT, U, 8mm	170	2	
3	95701-08018-00	BOLT, FLANGE, 8X18	40	2	

2016-GROM Part No. Index

Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block
00X30-K26-R00	E- 1						
		38500-MCS-G00	F- 3				
		38770-K26-R01	F- 3	95701-08012-02	F- 2		
16400-K26-B91	E- 1	38771-KYJ-R10	F- 3	95701-08018-00	F- 4		
		38772-NX7-030	F- 3				
		38773-K26-R00	F- 3				
		38880-N1C-770	F- 3				
18320-NK4-000	F- 2	38882-N1C-770	F- 3	98200-41000	F- 3		
		38882-NX7-000	F- 3	98200-41500	F- 3		
		38883-N1C-770	F- 3				
32100-K26-R00	F- 3						
32606-GEV-761	F- 3						
		50193-K26-R00	F- 4				
34908-NX7-003	F- 3						
		90062-KYJ-R10	E- 1				
		90304-KPG-901	F- 4				
		90304-KPH-700	F- 2				
35130-K26-R00	F- 1	90418-KYJ-900	E- 1				
35150-KYJ-R11	F- 1	90651-KV6-003	F- 1				
35170-KYJ-R11	F- 1	90683-SA0-003	F- 3				
37564-NX7-003	F- 3	93500-04032-0G	F- 1				
37569-NX7-003	F- 3	93500-04045-0G	F- 1				
37880-KWW-C01	F- 1	93892-05020-07	F- 1				
		93911-25520	F- 1				